



日一十月三年五和昭 (日一十月三年五和昭) (刊日) 日二十月九年十和昭

座講識常

川部の郡農中堅

鎮守の夜祭歸りを

眠り病者の死

平窪好問聯合

石城の縣 政友は四名決定 議候 平町で結局萩原氏か 補者 之が決まれば全部顔揃

野崎満藏氏 民政派現 縣會議 員で常 年五十 五才平 町字田 町の自 動車業を営み平町會議員であ

關内正一氏 本年三十 九才石 城郡大 浦村の 出身で 平町二 丁目

蓮沼龍輔氏 磐城新聞 社長郷里は栃木縣、早くより 石城に移り現在に及んで本年 四十四才である

石城産馬組合では三森技手に より傳食馬の健診中であるが

石城の山地部落に 傳食馬、三頭發生 田人こ貝泊と川前に 何れも殺処分される

平署と新聞記者 選舉記事で懇談 今十一日署長室に於て

陳情攻で主計局は 面會謝絶の張り札 平町古川改修陳情の自宅訪問 樂觀を許されざる形勢

鎮守の夜祭歸りを 被害者は玉川村岡小名の人妻 犯人は小名築港の男らし

既取引商價平均 十貫當四十圓七錢 昨年の廿二圓十錢弱に比して

郷土史抄 故濟先生の 遺影を偲ぶ

二百二十日の荒れ 曇り勝ちで愚圖ついた天候も 明後日は晴れそうだと

眠り病者の死 石城郡豊間村の豊間字原町米 穀商四家藤次郎孫家繼(八)が

平窪好問聯合 梨の品評會 來十四日五日迄

午後二時小名濱測候所の談に よれば次の如くである

と颱風の影響を受けてるから 小笠原の高氣壓が優勢

四倉市場が秋商の中途出荷荷 下旬早々再開場を續行の答と

大した心配はない 曇り勝ちで愚圖ついた天候も

故濟先生の 遺影を偲ぶ

二百二十日の荒れ 曇り勝ちで愚圖ついた天候も

眠り病者の死 石城郡豊間村の豊間字原町米

平窪好問聯合 梨の品評會

農家向きの 石鹼製造法

正油原料の粉末石鹼製造法
以下は便宜上石油空鑪一つ
分としての分量の配合量であ
るが此の方法では大きい鐵釜
を必要とする關係で、すぐ應用
するわけに行かぬ場合もある
斯る不便を感じられる方は少
量であるが鐵釜代用として石
油空鑪を使用しても差支ない
この場合の配合量は各々を鐵
釜の場合の五分の一にすれば
よい。

(製法) 正油を石油空鑪一つ
分即ち一萬六千五百グラム
を五斗入ぐらゐの鐵製釜に
入れて加熱、攝氏六十度ぐ
らゐに温め別に工業用苛性
曹達二千九百グラムを金屬
性の容器に入れ八倍乃至十
倍の水に溶かすさうすると
約二萬三百グラム以上とな
る。

これを前記攝氏六十度位に
なつた正油にまづ苛性曹達
液十分の一位を入れてゆつ
くり攪拌すると粘りさが出
てくる、そのとき油と苛性
曹達との水溶液が分離する
といけなから此の點を注
意し數分間たつても分離し
ないならその少量を指でと
り冷して試みてみる。

この時苛性曹達の強い刺激
が舌に感じなくなつたらまた
十分の一ぐらゐの苛性曹達溶
液を入れまた攪拌する、かく
して苛性曹達溶液の三分の一
量を入れ油と苛性曹達がなほ
分離しないと其の時温度を攝
氏八、九十度まであげて可

させる、其の後もやはり十分
の一位づゝ苛性曹達溶液を入
れその度毎になめて刺激を感
じたならまた入れると云ふ式
にして急がず焦らず丹念に操
作を続け全量の九割ぐらゐの苛
性曹達液を入れ終えた時少量
をとつて手を洗つて見る、

カクニ石鹼

厳密なる注意を以つて原料を精選するが故
泡立に……芳香に……量に……總て理想的優良品です

1ケ…10錢 1ダース…1圓 純マルセル石鹼1ケ…10錢

ツルヤ

平四 電一四〇

正	正	正	る	食	し
し	し	し		事	づ
い	い	い		の	か
酒	喫	食		出	に
場	茶	堂		來	

平田町 サロン
電話三五二

大森醫院

内科、小兒科

醫學士 大森 勇
平田町 電話二五八番

(磐城共濟病院)

福島縣平田町電六四一

内科 院長 醫學博士 石山 謙
小兒科 部長 醫學博士 藤 尚輔
外科 部長 醫學博士 佐藤 久藏
皮膚泌尿科 部長 醫學博士 大 町 正
器病科花柳病科 部長 醫學博士 前 山 謙
藥劑科 部長 醫學博士 石 山 謙
事務局長 藥劑師 鈴木 本 山 謙
（每日午前八時より午後十時迄診療）
（病室完備）入院隨意

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三三屋 平田町
用命は 三三三屋 田町

油問屋 關内油店
支店 郡山市駅前通 電話長三二八
支店 茨城縣本縣前 電話長平海七三
支店 平田町四丁目 郵便局前

ガソリン
モビール油
日本株式会社
石油株式会社
特約販賣
電話長 16

産科 婦人科 院長 長木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 玄蕃彌一

平田町新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

日下家政婦會

便利で 經濟な 日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です

平田町字田町十八番地(西村屋横町)
會長 日下すい子
電話(呼)一八九番

たる各種優秀藥

好評 大眾酵母劑
カクレー (三十三日分) 定價一圓七錢
強力驅毒劑
スピロイン (定價三圓) (五圓 十圓)

平田町五丁目角
特約販賣店 山野邊藥局

マグネトロン
百萬の富より健康

此新療法で病弱を御試しなさい
「治療代」は當分一回三十錢として居りますが御
家庭の事情により割引も施療も致します

嘘か實か百聞一見御試し下さい
治療所 日中は 城山藥園電話一〇九
日後は一丁目自宅電話四七〇
醫療士 飯田近治

洋服は 高島屋

平田二丁目 電話二八六

注文並に既製品
秋物 入荷

高島屋洋服店

良品の高島屋

高島屋 本店

平田町五丁目

鼻の諸病に快鼻湯

有効 保證

本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に内
服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々
も本劑の服用により快癒された喜びの證據が各地から
参つて居ります

効能 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、
頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨彎曲症、
並に中耳炎に神効の費證を受く

(快鼻湯) 製劑販賣元 水野藥局
磐城平田一丁目(電話六九九番)
振替口座仙台(八八七六番)